

2026年5月21日

〈ニュースリリース〉

サントリーホールディングス株式会社  
サントリービバレッジ&フード株式会社

## サントリーグループとダイキン工業 ダブル連結トラックによる往復輸送のルートを拡大

— トラックドライバー不足への対応強化と環境負荷の低減を目指す —



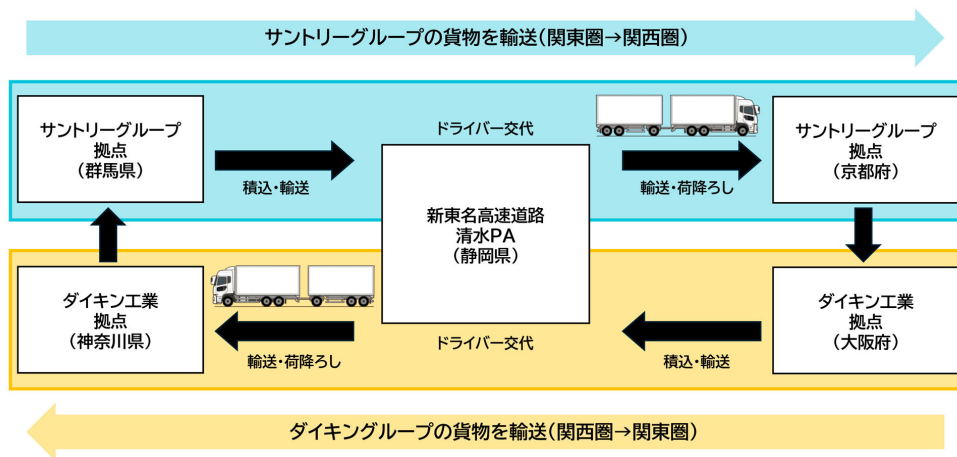
サントリーグループは、ダイキン工業（株）と共同で、ダブル連結トラック※を活用した新ルートでの往復輸送を、5月25日（月）より開始します。

※10トントラックにトレーラーの荷台を繋げた全長25mのトラックで、10トントラック2台分の貨物を1人のドライバーで輸送可能

当グループはこれまでも安全・安心で持続可能な物流の実現に向けた「スマートロジスティクス」の取り組みとして、先端技術の活用や各企業との連携を推進してきました。

2024年には、運行するトラック台数の削減やCO<sub>2</sub>排出量削減などを目的に、ダイキン工業（株）とダブル連結トラックを活用した往復輸送を開始し、往路の山梨県・京都府間は当グループの清涼飲料製品を、復路の滋賀県・神奈川県間はダイキン工業（株）の空調製品を輸送しています（ニュースリリース No.14626 参照）。

今回の新ルートでは、往路の群馬県・京都府間は当グループの酒類・清涼飲料製品を、復路の大阪府・神奈川県間はダイキン工業（株）の空調製品を輸送します。両社による同ルートの輸送の一部を鴻池運輸（株）が運行するダブル連結トラックに切り替えます。これにより、年間で運行するトラック台数を約250台、CO<sub>2</sub>の排出量を約140トン削減できる見込みです。



「物流2024年問題」を背景としたトラックドライバー不足に加え、輸送量のさらなる増加など、物流を取り巻く環境変化への対応は、近年一層重要性が増しています。今後も物流企業やドライバーにとってより働きやすい環境づくりと自然環境への配慮によって、持続可能な物流の実現を目指します。



## 水と生きる SUNTORY

以 上

自然と水の恵みに生かされる企業として、貴重な水資源を守ること。  
 さまざまな企業活動を通じて社会に潤いをもたらす、社会にとっての水であること。  
 社員一人ひとりが水のように自在にしなやかに挑戦できる会社であること。  
 「人間の生命（いのち）の輝き」をめざす想いを、「水」に託して伝えるメッセージです。